

^{挂舍福祉}大阪市社会福祉協議会 https://www.osaka-sishakyo.jp



住之江区

るために、「見守り活動見本 の連携と取組み内容の共有を図 内で見守り活動における活動者 之江区役所協働まちづくり課)。 市」を開催しました(共催:住 住之江区社協は6月18日、区 会場となった、すみのえ舞昆 取組みを共有

ジウムがおこなわれ、区内の見 が集いました。(2面につづく) 守り活動者と関係機関、約90人 紹介するブースや関係機関の は、区内14地域の見守り活動を ブースを設置したほか、シンポ ホール(住之江区民ホール)で



HB

福祉の世界には様々

ひとりを大切にと言

「見守り活動見本市」で



▲ホール内に配置された各地域のブース前からタブレットを使って実況中継!

のだ。当事者主体というけ かかったらしい。制度を超え められるまでに20年の歳月が 師だったが、病気が治っても があったり、8050問題 事では得られないほど面白い 視されがちになる▼それでも 日本では時間や手間がかかる る福祉課題の解決には、今の だとか▼それが制度として認 応するために、空き家を活用 帰るところがない高齢者に対 があった。彼女は病院の看護 の仕組みを作った富山市の惣 規模多機能型居宅介護事業所 役所の部署が一定していない とか、子ども食堂のように新 複数になるので対応が難しい ような複合的な課題は担当が に立ち向かうのは、 気は低いらしいが、この矛盾 なった▼仕事として福祉の人 5千を超えて存在するように たくさんあって、小規模多機 制度が出来ると、必要な人は る。当事者の声はついつい無 してこの事業に取り組んだの 万佳代子さんの話を聞く機会 などはほんの一部▼先日、 しく出てきた課題に対応する いながら4人部屋の入所施設 能型居宅介護事業所は全国に お金もかかる、人も ほかの仕

見守り活動見本市」で想いと取組みを共有

れば」と話しました。 まざまな見守りの形を共有でき 中野紀久雄会長は「14地域のさ ことが報告され、また区社協 われる「要援護者名簿」の愛称 から、日ごろの見守り活動に使 けました。冒頭、末村裕子区長 活動見本市」は華やかに幕を開 オープニングを飾り、 『すみのエール』に決定した 大阪市民吹奏楽団の演奏が 「見守り

活動の重要性についてふれまし につながる」と地域での見守り とができ、早期発見・早期対応 ているからこそ変化に気づくこ こなった大阪成蹊短期大学の鈴 不大介先生は、「継続的に関わっ つづく第一部で基調講演をお



▲講師の鈴木大介先生

地域の 見守り活動を 実況中継ライブ!

の蓄積がここでも活かされてい 度から各地域にタブレット端末 り上がるなか、それぞれの活動 ライブ感あふれるやりとりで盛 先生がコメントしていきます。 台上のスクリーンに映し出さ ビューしました。その様子は舞 見守り活動者や関係者にインタ 使って実況中継。工夫を凝らし 有を進めてきたこともあり、そ 組みやスピード感のある情報共 を貸与し、ICTを活用した取 を共有することができました。 れ、第1部で講師を務めた鈴木 たパネル展示を前に、各地域の ブースをまわり、タブレットを 住之江区社協では令和2年 第2部は、区社協職員が各



一地域それぞれ |見守り活動を の

りの取組み~として、安立地域、 みのエール』等を活用した見守 域の4地域が登壇しました。 粉浜地域、平林地域、海の町地 第3部は、シンポジウム~『す

預かっています。

と、また、コロナ禍で行事は中 たくさんあるとの気づきを得た にはぜひ参加したい」との声が 止していますが、「再開する時 会館に来てくれる人がいるこ て、ワクチン予約をきっかけに と報告しました。 、接種予約支援の取組みを通じ 安立地域では、コロナワクチ

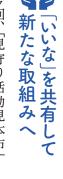
ました。

組むこととし、協議会の中に見 員協議会で見守り活動に取り 守り室 ケートをおこない、粉浜民生委 け、見守り活動についてのアン 重委員及び主任児童委員に向 粉浜地域では、民生委員・児 (仮称)を作ることなど

▲シンポジウムの様子 進めています。 世帯)への関わりを ス団地 (約150 地域内にあるマンモ を決めました。現在は 平林地域では、

で現在14件のかぎを し合いを重ねたうえ 犯対策など何度も話 かぎの預かり方や防 会などをおこない 視察や研修会、戸別 預かり事業」を開始 きっかけに、「かぎ が相次いだことを 和2年の夏に孤独死 訪問調査、住民説明 しました。他都市の

映するか検討していきます。 ズをどのように見守り活動に反 た。今後、新たに出てきたニー が増えたことが見えてきまし の安否確認・避難支援のニーズ 以下の見守り希望者や災害時 今年度の実施分を比較し、65歳 て報告しました。令和元年度と 動に関するアンケート」につい 望を聞き取る「地域の見守り活 海の町地域では、 見守りの希



当の岡本陽子さんと見守り相 に携わった区社協・地域支援担 今回、「見守り活動見本市

> の広がりに思いを巡らせまし と思っています」と話し、今後 組みの参考にしていただければ たところを取り入れ、新たな取



工夫を凝らしたパネルが並びました

り活動者の方がお互いどのよう れていましたが、コロナ禍もあ みを共有し、『いいな』と思っ けとなりました。お互いの取組 今回の見本市を開催するきっか の?』という声を聴いたことが、 域はどんな活動をしている 会がほとんどありませんでし 活動及び地域活動が取り組 でも各地域でさまざまな見守り た。そのようななかで『他の地 な活動をしているのか、知る機 談室の井原晶子さんは、「今ま



伝えた地域も

止や休止を余儀なくされることもあります。 感染症対策を講じなが 地域福祉活動は、地域住民同士の顔が見える関係づくりのうえ 欠かせない活動です。しかしながら、コロナ禍でやむなく、中 一回かに ٤ ŧ に考え、 福祉活動 ともに支える を後 ζ

令和4年6月末時点の市内の地域福祉活動状況 (24区社協を通じて各地域の状況を集約)

西成区

連絡会 食事サー ふれあい喫茶 ビス

少人数でひとつの 机を囲んで共有

す。 ビスやふれあい喫茶の活動者で れあい喫茶連絡会」を開催しま 30 した。対象は、高齢者食事サー 「包括圏域別食事サービス・ふ 日の期間、4回に分けて、 西成区社協では、6月2日~

した。 域包括支援センターの圏域ご 員も含めてのべ41人が参加しま と)に分けて実施し、区社協職 えて、16地域を4グループ(地 今回は参加者の話しやすさも考 に会して開催していましたが、 全地域の活動者が一堂

つくり、活動を後押ししている区社協の実践を紹介します。

51.7%

50.6%

143.49

125.49

261.2%

40.9%

41.2%

340.6%

食事サービス

■②一部変更して活動

ふれあい喫茶 ■①通常通り活動 ■②一部変更して活動

■③中止・休止 ■④終結

■ ⑤ その他

参加者にたくさん話してもらえ ないかと思いました。そこで、 たり刺激になったりするのでは してもらうことが、参考になっ

■①通常通り活動

■③中止・休止

■④終結 ■⑤その他 10.8

て考えるきっかけになります。今号では、活動者同士のつながりを 工夫、悩みなどを情報交換することは、今後の取組みについて改め

そのなかで、地域を越えて活動者同士がつながり、開催の仕方や

活動者が試行錯誤しながら活動を継続して

いるのが現状です。 らの活動は制限も多く、

改めて 活動の意義を確認

の由浅悠さん。 企画した区社協・地域支援担当 分けて実施しました」と、今回 るように、少人数のグループに

「皆さん気軽に話していただ

買っているかなど、気軽に質問 数や食事会のお弁当はどこで 互いの話を聞きながら、参加人 いることを出し合いました。お をするうえでの工夫点や困って し合いました。 サービスやふれあい喫茶の活動 テーブルを囲み、 10人程度の参加者がひとつの 高齢者食事

寄り添いながら今後も継続して い」と、活動に参加する住民に があっても活動を続けていきた 形に変えた。今後、どんなこと 買ったお弁当をみんなで食べる ロナ禍で、手作りをやめて、 会になればと思っている」「コ が、それぞれの時間を過ごす機 話す夫婦がいる。ふれあい喫茶 別々の席で他の参加者と楽しく ている旦那さんが一緒に来て、 いく意気込みを共有しました。 「認知症の奥さんと介護をし

活動者同士で つながる

「活動が休止していた時に、

の情報交換会になりました。 てのイメージを膨らませながら の位置が分かる地図などを映し に合わせて、活動の風景や会館 たことで、他地域の活動に対 し、区社協の職員が会話の内容 会場にはスクリーンを設置

だけではなく、活動者同士で話 ました。社協から情報を伝える 協に質問される活動者が多くい 他の地域の活動状況などを区社

> さん。 ループで話題にあがった内容は す。今後も楽しく情報交換でき きっかけになったと感じてい 交換がしやすい関係づくりの 交換会ですが、それぞれの 体でも開催したいです」と由浅 る企画を考えながら、16地域全 いたことで、活動者同士で情報 4回に分けて開催した情

共有する予定です。 ひとつにまとめて参加者全員と



▲メニューや参加者の違いなど 新たな発見が



つの机を囲んで、気になったことは その場で質問

大阪の社会福祉

平野区

交流会 ボランティア ふれあい喫茶

内容で2回開催し、総勢60人が た。多くの参加を促すため、同 ティア交流会」を開催しまし ふれあい喫茶の活動者を対象に 7月1日に区内で開催している 「第1回ふれあい喫茶ボラン 平野区社協では、6月30日、 考える機会に

を再開しているのは半数程度で 喫茶を開催していますが、活動 平野区では24カ所でふれあい 現在休止中でも、再開を考

参加しました。



広々と開催



一プで話した後は、全体に共有 ▲グル-

の地域にとっても、今後につい す。その状況のなか開催した交 えているところも多くありま て考える時間となりました。 流会は、再開中・休止中いずれ

正しく恐れる コロナを

今後の活動について

うに、まず、区保健福祉セン めにする方が大切といった話が それよりも手洗いや消毒をこま も、いろいろなところを触って ば、ビニール手袋をしていて ターの保健師から感染症対策に 動の再開や、継続について参加 ありました。 ついて説明がありました。例え 者が検討するきっかけとなるよ しまうと感染リスクが高まり、 感染症対策を講じながらの活

他にも、再開している地域か

りました。 うやって募集するか」「子育て 報を聞くことができてよかっ 参加者からは、「他の地域の情 くための課題も出されました。 なかで、よりよい活動にしてい ど、今後も活動を継続していく ような工夫をしたらいいか」な も参加してもらいたいが、どの 中の人や障がいのある人などに い」といったコロナ禍での悩み 報交換しました。「コロナ禍で たいことや知りたいことを、情 たかった」と意欲的な意見があ 行きたい」「もっと情報交換し た」「実際に他の喫茶に見学に 容を会場全体で共有しました。 参加者も活動者も減っている」 再開になかなかふみだせな その後、グループで話した内 「新たなボランティアをど

「ふれあい喫茶を通して地域

ないました。

※フレイルとは、

加齢により心身が老い衰えた状態のことで、適切な予防や治療をすることでより健康な状態に戻すことが可能です

ポイントや、フレイル予防*のた 話を聞くことで、改めてふれあ 効果的だと実感しているという ら、コロナ禍で工夫をしている 大切であることを確認しまし まり、つながりをつくる機会が い喫茶のような、近所の人が集 めには外出の機会や社会参加が

今の活動に プラスするには

に分かれて活動について共有し

ともに、区社協は地域活動を進 佳奈さん。これからも活動者と 活支援コーディネーターの井上 援していきます」と区社協・生 き、区社協として地域活動を支 ていきたいと思います。引き続 で、次回の開催について検討し たとの声を多くいただいたの た。情報共有をもっとしたかっ を越えた交流の場となりまし

後半は、5~6人のグループ

を深め、日々の活動にも活かす 動者が参加。地域を越えて交流 ので、区内9地域の地域福祉活 から年3回程度開催しているも した。この連絡会は平成30年度 ランティア連絡会」を開催しま 年度第1回目の「地域サロンボ ことをねらいとしています。 天王寺区社協は6月29日、 今 めていきます。

天王寺区

ボランティア 地域サロン

地域活動の現状報告& モルック体験

せて「モルック体験会」もおこ と、地域活動の情報交換にあわ エーションを知る機会になれば もらいながら、新たなレクリ 今回は楽しい時間を過ごして



奥が深いスポーツ 簡単だけど

倒したピンの計算方法が独特 チームに分かれて体験しまし 松本昌廣さんと竹下真矢さんの 略を考えたりと奥の深い競技で め、頭を使って計算したり、戦 ピッタリにする必要があるた で、1回のゲーム得点を50点 た。ルールはシンプルですが 指導のもと、地域に関係なく6 験会」では、モルック経験者の 前半に行われた「モルック体

など、楽しそうな笑い声が響い ルックが投げられず悲鳴に似た ていました。 歓声をあげる人や大喜びする人 会場には、思ったところにモ

参加者からは、 「50点を超して



状や工夫していること、また抱

うことを、今日改めて感じまし

負を持って活動されているとい 木村さんも「皆さん誇りと自

はじめとした地域福祉活動の現

それぞれ発表がありました。 えている課題など、9地域から サービス」「百歳体操」などを

▲倒れたピンを起こすのもいい運動に

き、夢中になれる競技だと思 かれました。 れていきたい」といった声が聞 う」「これから地域でも取り入 から高齢者まで誰でも簡単にで れほど難しくないので、こども 2勝したチームもあった」 が、ミラクルが起きてあっさり で永遠に終わらないかと思った しまうと25点に戻ってしまうの ーそ

こなっています。 いよう、モルックの貸出しもお 域の皆さんが気軽に取組みやす また、天王寺区社協では、地

ポイントを報告 工夫とアピール 9地域それぞれ の

会では、地域で開催している 「ふれあい喫茶」「高齢者食事 後半におこなわれた情報交換

> えながら、少しずつ活動を再開 での制限があるなかで工夫を加 村由美さん。まだまだコロナ禍 と、区社協・地域支援担当の木 なればと思い企画しました」 きっかけや今後の運営の参考に することで、活動再開に向けた している様子がうかがえまし ところも多いので、情報を共有 していて、再開を悩まれている 「コロナ禍で地域活動を休止

> > 同士の情報共有やつながりを作 このような会を開催し、活動者

ると思います。今後も定期的に れたことが、自信につながってい んで協力して活動を続けてこら た。大変なコロナ禍のなか、皆さ

る機会にしていきたいです」と

手伝ってもらっている」など活 た「ボランティアの担い手が少 時間となりました。 発に意見交換がされ、 かけている」「元PTAやボラ 紹介するDVDを作って、呼び ない」という問題に対しても、 ンティア経験者に声をかけて、 「活動内容を理解してもらうた また、発表の中であがってい 地域の活動や行事内容を 充実した



▲地域ごとにコロナ禍での活動を発表

▲会を進行する木村さん

棒(モルック)を投げてピン (スキットル) を狙うフィン ランド生まれの棒倒しス ポーツ。チーム戦で争い、先 に50点ピッタリにしたチ



ムが勝ちとなる。道具は軽く、座ったままでも投げられるので、世 代や障がいの有無を問わず楽しめる。広いスペー -ルはシンプルで適度な運動量も得られて脳トレにもなるため、 介護施設などでのレクリエーションとして注目されている。





モルックとは?

ら」「活動者、参加者と分けずに、参加者が手伝いやすいように役 割を分担している」といった工夫も共有されていました。 域福祉活動のよさを知ってもらってからスタッフになってもらえた 緒に活動していく仲間をどのように増やしていくか」ということが 域福祉活動には何歳からでも参加できます。 に参加しやすい時間を設定している。まずは、参加してもらい、 話題にあがっていました。それに対して、 にお近くの区社協や地域の会館を訪ねてみてはいかがでしょうか。 たい」という方も、 る方やお手伝いしてくれる方を求めていることが印象的でした。 地 活動者のみなさんからは、コロナ禍での悩みにとどまらず、 コロナ禍での大変さはありながらも、どの活動も、参加してくれ 「自分も何かできるかも」と思った方も、 「子育て世代のお母さん 「地域のために何かし 地

大阪の社会福祉 第807号 (毎月1回発行)

3区の取材を終えて

暑中お見舞申しあげます

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

会 長 永岡 正己 副会長 清水 弘 / 吉川 郁夫 / 前田

会長	小玉	始	社会福祉法人 大阪市都島区社会福祉協議会	会長	前田	起平
会長	矢山	英夫	社会福祉法人 大阪市此花区社会福祉協議会	会長	岩井	政人
会長	浦野	睆次	社会福祉法人 大阪市西区社会福祉協議会	会長	笹倉	和忠
会長	武智	虎義	社会福祉法人 大阪市大正区社会福祉協議会	会長	川上	満
会長	一本村	公三雪	社会福祉法人 大阪市浪速区社会福祉協議会	会長	北口	武司
会長	大垣	純一	社会福祉法人 大阪市淀川区社会福祉協議会	会長	三田	和夫
会長	吉田	正則	社会福祉法人 大阪市東成区社会福祉協議会	会長	清水	弘
会長	多田	龍弘	社会福祉法人 大阪市旭区社会福祉協議会	会長	宮本	正路
会長	髙木	正博	社会福祉法人 大阪市鶴見区社会福祉協議会	会長	中田	俊二
会長	永岡	正己	社会福祉法人 大阪市住之江区社会福祉協議会	会長	中野絲	已久雄
会長	山下	保一	社会福祉法人 大阪市東住吉区社会福祉協議会	会長	川本	公夫
会長	林	幸男	社会福祉法人 大阪市西成区社会福祉協議会	会長	越村	市二
	会 会 会 会 会 会 会 会 会	会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会	会長 矢山 英夫 宗次 会長 武智 虎義 会 会 長 一本松三二 一 一 一 一	会長 小玉 始 大阪市都島区社会福祉協議会社会福祉法人大阪市此花区社会福祉協議会社会福祉法人大阪市西区社会福祉協議会社会福祉法人大阪市大正区社会福祉協議会社会福祉法人大阪市浪速区社会福祉協議会社会福祉法人大阪市市東城区社会福祉協議会社会福祉法人大阪市市東城区社会福祉協議会社会福祉法人大阪市地区社会福祉協議会社会福祉法人大阪市地区社会福祉協議会社会福祉法人大阪市鶴見区社会福祉協議会社会福祉法人大阪市鶴見区社会福祉協議会社会福祉法人大阪市自足社会福祉協議会社会福祉法人大阪市自足社会福祉協議会社会福祉法人大阪市自足社会福祉協議会社会福祉法人大阪市東住吉区社会福祉協議会社会福祉法人大阪市東住吉区社会福祉協議会社会福祉法人大阪市東住吉区社会福祉協議会社会福祉法人大阪市東住吉区社会福祉協議会社会福祉法人大阪市東住吉区社会福祉協議会社会福祉法人大阪市東住吉区社会福祉協議会社会福祉法人	会長 小玉 始 大阪市都島区社会福祉協議会 会長 会長 疾夫 大阪市此花区社会福祉協議会 会長 会長 浦野 院次 大阪市西区社会福祉協議会 会長 会長 武智 虎義 社会福祉法人 会長 会長 会長 一本松三雪 大阪市市浪速区社会福祉協議会 会長 会長 社会福祉法人 会長 会長 社会福祉法人 会長 社会福祉法人	会長 小玉 始 大阪市都島区社会福祉協議会 会長 前田社会福祉法人 大阪市此花区社会福祉協議会 会長 岩井社会福祉法人 大阪市西区社会福祉協議会 会長 笹倉社会福祉法人 大阪市大正区社会福祉協議会 会長 川上社会福祉法人 大阪市浪速区社会福祉協議会 会長 北口社会福祉法人 大阪市淀川区社会福祉協議会 会長 北口社会福祉法人 大阪市淀川区社会福祉協議会 会長 三田社会福祉法人 大阪市東成区社会福祉協議会 会長 清水社会福祉法人 大阪市地区社会福祉協議会 会長 富本社会福祉法人 大阪市鶴見区社会福祉協議会 会長 宮本社会福祉法人 大阪市鶴見区社会福祉協議会 会長 中田社会福祉法人 大阪市佳之江区社会福祉協議会 会長 中野紀社会福祉法人 大阪市佳之江区社会福祉協議会 会長 中野紀社会福祉法人 大阪市東住吉区社会福祉協議会 会長 川本社会福祉法人

大阪市社会事業施設協議会

川端 均 (大阪市生活保護施設連盟) 会 長 副会長 中 西 裕(大阪市児童福祉施設連盟) 副会長 近 藤 遒 (大阪市保育連合会) 田 正 尚 (大阪市老人福祉施設連盟) 野 五 郎 (大阪市地域福祉施設協議会) 副会長 新 松 副会長 内 泰 典 (大阪市障害児・者施設連絡協議会) 副会長 Щ

【事務局】 **〒**543 − 0021

- 5-3 0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター内 電 話 6765-5606 FAX 6765-5607

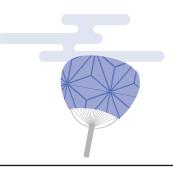
支えあう 住みよい社会 地域から

大阪市民生委員児童委員協議会

会 長 吉 川 郁 夫 四宮政利 副会長 副会長 一本松 三 雪 副会長 山 本 眞 路

₹543-0021

大阪市天王寺区東高津町 12-10 大阪市立社会福祉センター内 電 話 6765-5609 FAX 6765-5603



一般財団法人

大阪市身体障害者団体協議会

手 嶋 勇 会 長 副会長 川越 利 信 副会長 廣 田 しづえ

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町 12-10 大阪市立社会福祉センター内電 話 6765-5636 FAX 6765-7407

社会福祉法人 愛徳福祉会 大阪発達総合療育センター

理事長 鈴木恒彦

南大阪小児リハビリテーション病院(保険医療機関) (国人民)・別の経費障害児入所施設・短期入所事業) ふたば(児童発達支援センター・保育所等訪問支援事業) いぶき(特定相談支援事業) フェニックス(医療型障害児入所施設・携養介護事業・短期入所事業) なでしこ(生活介護事業・児童発達支援事業)

〒546-0035 大阪市東住吉区山坂 5 -11 - 21 電 話:6699-8731 FAX:6699-8134

訪問看護ステーション めぐみ (指定訪問看護事業) 電 話 : 6699-8855 F A X: 6699-8855 へルパーステーション めぐみ (指定訪問介護事業) 電 話 : 7506-9223 F A X: 6699-8856

〒546-0035 東住吉区山坂 5 - 9 - 16

大阪発達総合療育センター あさしお診療所(保険医療機関) あさしお園(児童発達支援センター・保育所等訪問支援事業) ゆうなぎ園(児童発達支援センター・保育所等訪問支援事業)

〒552-0004 大阪市港区夕凪2-5-3 電 話:6574-2521 FAX:6574-2524

公益 大阪市ひとり親家庭福祉連合会

会 長 11 珨 子

 $\mp 531 - 0071$

大阪市北区中津1-4-10

大阪市立愛光会館内

電 話 6371-7146 FAX 6371-6722

https://www.hitoren-osaka.org

$_{ m ka}^{m Mtd}$ 大阪市児童福祉施設連盟

会長 中 西

児童養護施設 児童自立支援施設 母子生活支援施設 乳児院 福祉型障害児入所施設

児童心理治療施設 児童発達支援センター

事務局 社会福祉法人 大念仏寺社会事業団 〒547-0045 平野区平野上町1-7-3 電話 6791-5410 FAX 6791 - 7774

一般社団法人

大阪市私立保育連盟

会長 近藤 遒

〒543 − 0021

大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター内 電 話 6761-1171

http://o-shihoren.or.jp/

大阪市生活保護施設連盟

会 長 川端

会員一同

事務局

救護施設 平和寮 内 $\mp 545 - 0011$

大阪市阿倍野区昭和町3-4-27

電 話 6628-6151 FAX 6628-0441

大阪市障害児·者施設連絡協議会

会 長 山 内 泰

事務局 あすわ~く 内 〒533-0014 大阪市東淀川区豊新 1-3-3 電 話 080-4760-8215 FAX 06-6815-0255 http://www.ossk.org

特定非営利活動法人

大阪市地域福祉施設協議会

松野五郎 会員一同

〒557 − 0004 西成区萩之茶屋2-9-2 わかくさ保育園内

電 話 6633-2965 FAX 6633-2970 社会福祉法人 しんもり

福祉会 理事長 松野五郎

平和の子子どもの家 平和の子保育園 らっこデイサービスセンター 大阪市立両国保育所

〒535 − 0022 大阪市旭区新森7-1-5 電話06-6954-0524 FAX06-6954-1961 heiwa-ko@vega.ocn.ne.jp

http://www.shinmori-fukushikai.or.jp

みおつくしクラブ大阪(愛称)

一般社団法人

大阪市老人クラブ連合会

理事長 野 口 一 郎

T543 - 0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター3階 電 話 4304-8555 FAX 4304-8557

障がいのある人が安心して心豊かにすごせるように 社会福祉法人

大阪市手をつなぐ育成会

理事長

長谷川 美智代 役員・会員一同

〒543 − 0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター内 電 話 6 7 6 5 - 5 6 2 1 6 7 6 5 - 5 6 2 3 FAX

社会福祉法人

Ш

理事長 魚 住 誠 一

阑

 $\mp 546 - 0003$

大阪市東住吉区今川3-5-8 電 話 6713-6106

保育所・隣保館・子どもの家・ キンダーハイム・大和川園・今林の里・ ふれあいホーム・ハーモニー・ ワークセンターいまがわ

社会福祉法人 大阪自彊館

理事長 川端 均

〒557 − 0014 大阪市西成区天下茶屋1-3-17 電 話 6659-8181 FAX 6652-2218 http://www.ojk.or.jp



社会福祉法人 大阪市障害者福祉・スポーツ協会

理事長 石 田 易 司

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12番10号

電話 06-6767-9981

◇運営事業所一覧◇

大阪市立此花作業指導所 ワークセンター粉浜 中津サテライトオフィス 大阪市立早川福祉会館 サテライト・オフィス平野 大阪市障がい者相談支援研修センター 大阪市職業指導センター 大阪市職業リハビリテーションセンター 大阪市障がい者就業・生活支援センター 大阪市発達障がい者支援センター [エルムおおさか]

社会福祉法人

大阪重症心身障害児者を支える会

理事長 三 田 康 平

 $\pm 545 - 0021$

大阪市阿倍野区阪南町2-23-11 電 話 6622-3759

FAX 6622-3769 E-mail center@sasaeru.or.jp

社会福祉法人 生きるを支える 大阪福祉事業財団

理事長 茨 木 範 常務理事 山 本 政 常務理事 勝 原祐 子 事務局長 桑 原一

〒536-0001 大阪市城東区古市1-7-8 tel 06-6931-0098 fax 06-6933-1699 mail: since1948@zaidanosaka.or.ip H P: http://www.zaidanosaka.or.jp/

社会福祉法人

柿の木福祉の園

理事長 宮川ヒサ

長居保育園 長居保育園乳児センター 長居子どもの家 長居西地域在宅サービスステーション ながいの里 居宅介護支援事業所 ながいの里 ₹558 - 0004

大阪市住吉区長居東4-11-16 電話 6691-3669 FAX 6691-8292 http://www.kakinoki.or.jp



社会福祉法人 久栄会

理事長 岩崎久直

〒544 − 0013 大阪市生野区巽中3-14-3 電 話 6756-5200 FAX 6756-6688 http://www.minori-en.com/



社会福祉法人 スワンなにわ

理事長 樋口惠光

認知症対応型通所介護 居宅介護支援事業所 有料老人ホーム 訪問介護

生活支援事業所 児童デイサービス 就労継続支援B型事業所

〒556-0026 大阪市浪速区浪速西2-11-6 電 話 6562-0456 http://care-net.biz/27/swan/

社会福祉法人

会 水 Ш 祉 福 寬

理事長 松 村

〒533 − 0004 大阪市東淀川区小松1-13-21 電 話 6328-3786 FAX 6 3 2 8 - 3 7 8 8 E-mail honbu@suisen.or.jp http://www.suisen.or.jp/

社会福祉法人

なみはや福祉

理事長 竹 榮

 $\mp 543 - 0021$ 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター内 電 話 6761-3010 http://www.namihaya.or.jp

мытычкы みおつくし福祉会

社会福祉法人

理事長 田丸卓嗣

〒543 − 0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター内 電 話 6765-5611 FAX 6765-5614 https://www.miotsukushi.or.jp/



あふれる笑顔 社会福祉法人 優 心 会

理事長垣 谷隆 太

·介護老人福祉施設 ·通所介護 ·短期入所生活介護 ·居宅介護支援事業 〒547-0014 大阪市平野区長吉川辺3丁目2番3号 TEL:06-6700-8000 FAX:06-6700-8400

http://yuushinkai.or.jp

恩 社会福祉法人 70 園

理事長 中 西 裕

〒558-0011 大阪市住吉区苅田4-3-9 電話 6607-2220 FAX 6696 - 5347

- ●乳児院·児童養護施設 ●幼児·乳児·保育園 ●子どもの家(学童)・子育て支援センター
- ●地域密着型特別養護老人ホーム デイサービス・認知症デイサービス・ホームヘルプセンター 住吉区東地域包括支援センター·居宅介護支援事業所· 在宅介護支援センター

http://shiongakuen.or.jp



社会福祉法人 四天王寺福祉事業団

理事長 南 谷 恵 敬 常務理事 塚 原 昭 人 常務理事 廣 瀬 善 重

晋栄福祉会

濵 田 和 則

施設長 上東 恵子 長 江川永里子

長 髙田

長 髙平

長 松本

長 山本 信吾

保子

行弘

 $\pm 543 - 0051$

大阪市天王寺区四天王寺1-11-18 電 話 6771-7971

理事長

〈鶴見区〉茨田大宮ちどり 施記 〈都島区〉東野田ちどり保育園 園

〈城東区〉城東ちどり保育園 園

〈東成区〉大阪市立東中本保育所 所

〈大正区〉大阪市立北恩加島保育所 所

〈中央区〉 御堂筋本町ちどり保育園 園

〈福島区〉新福島ちどり保育園 園

区〉中之島ちどり保育園 園

6771-8961 FAX

社会福祉法人

社会福祉法人

大森秀之 理事長

 $\mp 534 - 0027$ 大阪市都島区中野町5-10-70 電 話 4253-8055 FAX 4253-8066 https://www.jieikai.or.jp/

社会福祉 聖 家族 人

理事長 上 利 久 芳 $\mp 546 - 0033$

東住吉区南田辺4-5-2 電 話 6699-7221 FAX 6699-7243

児童養護施設 聖家族の家 乳児院 聖母託児園 児童心理治療施設 児童院 E-mail holyfamily@luck.ocn.ne.jp

社会福祉法人 尚和会 なのはなこども園

はる江 理事長 張

 $\mp 534 - 0023$

大阪市都島区都島南通1-9-1 電 話 6921-6818 FAX6921-6819

社会福祉法人 博愛計

理事長 長 野 泰 信

〒532 − 0028 大阪市淀川区十三元今里3-1-72 電 話 6301-0367 6 3 0 1 - 5 3 4 7 FAXhttps://www.hakuaisha-welfare.net/

社会福祉法人

日本ライトハウ

理事長 照 夫

〒538 − 0042 大阪市鶴見区今津中2-4-37 電 話 6961-5521 FAX 6968-2059 http://www.lighthouse.or.jp/

社会福祉法人

な 寮

理事長 大 西 豊 美

〒586 − 0052 河内長野市河合寺423番1 電話 0721-62-3700 FAX 0721-62-3711 http://www.minatoryo.or.jp/

社会福祉法人

会 都 島 反 O)

理事長 渡久地 歌 子

 $\mp 534 - 0021$

大阪市都島区都島本通3-4-3 電 話 6921-0321 FAX 6924-2055

http://www.miyakojima.or.jp

印刷 × Web + α

株式会社 関西共同印刷所 http://www.kansai-kyodo.jp

大阪本社

〒531-0076 大阪市北区大淀中3丁目15-5 TEL 06-6453-3335代)FAX 06-6456-2075 E-mail eigyo2@kansai-kyodo.co.jp



学校法人 田島学園(奈良東病院グループ) 近畿社会福祉専門学校

厚生労働大臣指定(介護福祉士養成校) 理事長 鉄 村 俊 夫 学校長 桝 豪 司

〒534 − 0025 大阪市都島区片町1-5-13 大手前センチュリービル3階 http://www.kinki-swc.ac.jp



第17回 子育て交流会「てをつなごう! つながる、広がる、笑顔と仲間

西区の歴史ある 本格的に再開 ベントが

場となったため使用できず、 区民センターがワクチン接種会 はコロナ禍により中止。昨年は 17回目のイベントです。2年前 ながり強化を目的にした今回で て世代や子育て支援関係者のつ の共催で開催されました。子育 区社協、子ども・子育てプラザ 委員児童委員協議会、区役所、 会「てをつなごう!」が区民生 センター)において子育て交流 ム西区民センター(以下、区民 6月30日、ハウスビルシステ

> 事前申込み制として再開しまし タイルで、親子100組定員の 催。今年ようやくこれまでのス して参加者や場所を分散して開 「てをつなごう!week!」と

に50組近くの申込みがあるな 来ていただく形だったので来場 「コロナ禍前までは、自由

実施に。それでも申込開始初日 わっていましたが、今年は密に 園児や保育園児を招待して賑 ならないよう規模を縮小しての を支えてきた主任児童委員の木 ました」と、第1回目から活動 者が500人を超えた回もあり 元篤子さん。例年は区内の幼稚



▲1階ブースには、それぞれに趣向を凝らした アイデアがいっぱい

ど、多くの人が心待ちにしてい たなかでの開催となりました。

企画した充実の 熱意とパワーで

聞かせや絵本コーナー、休憩ス 歌に合わせて親子で一緒に身体 が楽しめるブースなどを用意。 児童委員、主任児童委員やボラ に持ち帰られるように企画しま 容を紹介するチラシなども自由 ランティアグループによる読み 設けました。また2階では、ボ を動かすエクササイズの時間も 工作ブースや、魚釣り、滑り台 作りおもちゃや七夕飾りなどの い、1階ホールでは民生委員・ ナーも設置されており、活動内 ンティア団体が中心となって手 ースの他、子育て情報コー 広い区民センターを有効に使

ティア団体が中心となり、各 委員、主任児童委員、ボラン 子で楽しんでもらいたいという おられる皆さんは、少しでも親 か決めていきました。携わって スタートして、民生委員・児童 ソースでどういった催しをする 「今年の2月から話し合いを



の山本恵さん。 です」と区社協・地域支援担当 熱い思いを持っている方ばかり

みんなが待っていた 再開の日

かで、必要とされているイベン が知り合う機会も減っているな 子育てをしている親御さん同士 や不安もありました。けれど、 「コロナ禍での開催で、制限

> と木元さん。 きてよかったと思っています

笑顔があふれていました。 ランティア参加があり、西区 ランティアの皆さんにも喜びの ントが3年ぶりに本格的に再開 た。長く受け継がれてきたイベ 体がつながれる場にもなりまし 住民や企業等からも多くの 新たなつながりが増えたボ



▲2階では、読み聞かせの部屋や子育て情報コ



▲告知チラシもボランティアが作成

を一緒に考えていくことを目的

ドに参加者は

多文化交流お助けガイド 「何でも聞いてや!」

Carrie Burgo

त्रिक्त के अपन्ति । । विकास

本ガイドブックは 公益財団法人大阪国際交流センター

暮らしの中で、外国人が言葉や文化の違いか

ら感じる不安や問題を取り上げ、日本人の皆 っとした声かけや手助けをきっか お互いが理解を深めることができるよ **基人物等**

ガイドブックには、大阪市に住む外国人の状況や大阪に住む外国人住民の声、話すときに役立 つ知識をストーリー形式で掲載しています。

地域に外国人一家が引っ越してきたことをきっかけに、町会長、民生委員・児童委員が外国人へ の接し方や文化の違いを学んでいくストーリーとなっています。

また、巻末には「ごみの分別」や「防災」の情報提供に活用できるツール、指さししながら使える 会話集などの資料も掲載しています。

に考えていくことが大切です。 ようなサポートが必要かをとも いる苦労や心配事を知り、どの として、まずは外国人が抱えて ています。同じまちに住む仲間 民の20人に1人が外国人となっ 10年で1・2倍に増え、今や市 市社協では、昨年度から公益 大阪市在住の外国人は過去 や!」』を活用し、 お助けガイド 定。ガイドブック『多文化交流 それぞれの区の状況に応じて設 は子育てや地域での生活など、 区の区社協との共催で、テーマ 流会を開催しています。 ピーカーとの交流会を計5回開 ともに多文化共生実践講座・交 (以下、国際交流センター)と 昨年度は西区、港区、 「何でも聞いて

天王寺 一人ス

▲話した内容をみんなで共有

外国

ともに暮らそう! 話そう! 知ろう!

グループに分

かれて活発に

とで本音を知り、住みよい地域 外国人住民と話し、質問するこ じる問題や悩みについて、直接 す外国人とそのこどもたちが感 をテーマにシンポジウムに続く 今年度も継続した取組みとし ブログラムとして、日本で暮ら 文化交流会」を開催しました。 ターと共催で、6月12日に「多 ルーツの子どもとその家族_ 同日開催の「日本で暮らす外 市社協では国際交流セン

> そして理解し合うことができれ 3つをあげ、知り合い、話し、 う!」「ともに暮らそう!」の 事務局次長の大野美保子さん として企画しました。 トとして、 況説明があり、交流会のポイン から、大阪市の外国籍の方の状 はじめに、国際交流センター 「知ろう!」

ばと話しました。

意見交換

留学生が、小 カー、9人の 国人スピー と、9人の外 66人の参加者 交流会では

ピーカーの れるエピソー から直接話さ れの外国人ス した。それぞ どが話されま かったことな ること、助 と、困ってい で苦労したこ 出産や子育て た。日本での こないまし 意見交換をお

交流会で活発な

多文化交流

財団法人大阪国際交流センター

催しました。

流会開

阪をめざし

ついて考える



▲小グループに分かれて意見交換

「話そ 次々に質問し、 めました。

う方もいました。 れば、あまり関わりがないとい ら外国人と関わっている方も 家族が外国籍の方など、普段か 語を指導している方や難民支援 のボランティアをしている方、 ルーツがあるこどもたちに日 人と関わることが少ない方に対 そのなかで、 「普段から外国

参加者のなかには、 外 国

理解・交流を深

のまま行動に移すということが うと思う」との声がありまし 同士、住民同士の立場で関わろ 大切。国や民族ではなく、人間 にかけているという気持ちをそ して発信することが必要」

の意見がありました。 いの場が本当に大事である」と しかった」「このような話し合 えてもらったりして、本当に嬉 を聞いてもらったり、丁寧に教 ほかにも、「いろいろなこと 「もっと外国人スピーカーの

せられました。 い」との意見は双方から多く寄 いろいろなことを話し合いた 話を聞く時間がほしかった」 「時間が足りなかった。もっと

存在として お互いに

ありがたい」との意見がありま 流ができる場を提供してくれて 感謝した」「日本人と異文化交 して意識をもっている参加者に 国人参加者からは、 交流会後のアンケート結果で 参加者の満足度も高く、外 「問題に対

ひとり多様な方がいることを実 してくくるのではなく、ひとり とができてよかった。外国人と 一直接外国人の方とお話するこ また、日本人参加者からは、

> ともに楽しく生き た。日本に暮らす がありました。 りに少しでも貢献 ていける社会づく 外国人も日本人も 貴重な経験ができ 感した」「とても したい」との意見

ざし、今年度も国 域で暮らし続ける めていきます。 ともに取組みを進 いの場づくりをめ 流の機会や話し合 域でこのような交 う、より身近な地 ことができるよ える存在として地 際交流センターと お互いに顔の見

H

▲外国人スピーカーにその場で質問

は、ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO(コンボ)8·9月号」 の6ページに記載しています。





ような社会において、所得 族化が加速している。その らしも増加し、少人数核家 みならず、若年層の一人暮 子高齢化が進み、高齢層の社会の人口構造では、少 られている。 むしろ低下していると考え 格差が生じ、再分配後の所

に不平等な状況となれば、 完全に平等な状況であれ かを測定する指標であり、 だけの偏りが生じているの あるという。ジニ係数と 差を測定するジニ係数が、 1990年から上昇傾向に によれば、所得における格 0となり、逆に、完全 所得分布により、どれ

大阪公立大学大学院

社会における格差 生活科学研究科 教授

岡田

進

1990年における日

約0.43前後であった

物価上昇率を考慮すると、 金の伸びがほとんどなく、 あっても、多くの場合、 いては、非正規雇用者が増 じている。特に、雇用にお 会構造にも大きな変化が生 現在の日本社会において 低経済成長が続き、 また、正規雇用者で 賃 社 機能により、若干、格差は是 年には、約0.50と上昇し 正されているが、依然、 る。社会保障などの再分配 になったと報告されてい には、ジニ係数が約0.56 ている。そして、2017年 が、その12年後の2002 の当初所得分布のジニ係数

加し、

生じる社会的な問題は、 そして、それらの格差から 所得における格差が固定化 大きな影響を与えている。 ける格差が人々の生き方に まな格差が生じ、社会にお 差、子どもの教育機会格 し始め、資産格差、健康格 得格差だけにとどまらず、 な格差が存在している。 社会における格差は、 地域格差など、さまざ 所

得にも差が生じている。

厚生労働省(2020)

くのかを考えていく必要が のように格差を解消してい いて、どのように考え、ど は、社会における格差につ る社会となっていくために 今後、日本社会が活力あ

刻になりつつある。

大き

地域とずっと つながりをもっとー 協フェスティバルを開

区社協の存在をPRし、理解していただくことを 住吉区社協は、6月26日に、地域住民の方々に 「社協フェスティバル」を開催しまし

でした。しかし、 今年で8回目となる社協フェスティバルです 事前申込制で参加人数を制限しながらの開催 昨年は新型コロナウイルス感染症の影響下 今年は少しずつ取り戻されつつ

> タンプラリー』、第2部として映画『梅切らぬバ して『来て!見て!聞いてぇ~!社協大発見!!ス もらい社協の活動を知ってもらおうと、第1部と ある日常のなか、多くの地域住民の方に参加して の上映をおこないました。

多くの地域住民が訪れ、 会場の住吉区民センターには、受付時間前から 大盛況となりました。





▲区民ホールには約500人が集まりました シの か、クイズで啓 フレット、チラ ル展示やリー いうもの。パネ 協活動を知っ 員一丸となって 発するなど、職 てもらおうと 回りながら社 置し、すべてを しました。 「社協」をPR また同時に、 配付のほ

会場入り口で

設置し、 は、フードドライブコーナーも 堂や生活困窮者支援に活用され どたくさんの食品が集まりまし た。これらは、区内のこども食 缶詰やレトルト食品な

スタンプラリーは、社協の事

よう!」の5つのテーマに分け

てブースを設

以上の方が参加してくださり、

まなぼう!」「あんしんなくら し」「やってみよう!いってみ

つまでもげんき」「あそぼう!

もっと社協を

スタンプラリー

で

業を「わたしたちのまち」

知ってもらいたい

集える場がある よろこびも共有

あふれていました。 をかけあう姿が見られ、 うしてた?元気やった?」と声 り!」と手を振り合う姿や「ど 会場のあちこちで「久しぶ となった社協フェスティバル。 久しぶりに多くの人が集う場 笑顔に

たくさんのお話ができたのは、 んは、「来場者の方とこんなに コーディネーターの中西美賀さ 担当した区社協・生活支援 「わたしたちのまち」ブース

スタンプラリーには、450人 初めてではないかと思います。

ていくことをとてもうれしく思 …』と初めてボランティア活動 バルでチラシをいただいたの のではないかと思います。 を住民の人に身近に感じてもら に参加してくださった方がいま いたい』という思いも伝わった した。新たなつながりが生まれ 『社協フェステ 手ごたえを感 で

立ちどまらない保険。

また先日、

三井住友海上町安心 ままいの保険

www.ms-ins.com

私たちが大切にしていた『社協 MS&AD 三井住友海上

「COMVO (コンボ)」を発行しています。

これから何か始めたいと考えている人、また既に何か活動をしている人に も、活動のヒントになったり、原点に立ち返ったりするのに役立 -ジでも確認できますので、ぜひご覧ください

大阪市天王寺区東高津町12-10 市立社会福祉センター1階 大阪市ボランティア・市民活動センター(担当:泉・竹澤)

: 06-6765-4041

Email: ocvac@osaka-sishakyo.jp





編集·発行人/吉村 浩

がりづくりに取り組んでいきま

区社協は、今後も新たなつな

じていました。 います」と話し、

Tel.06-6765-5601 Fax.06-6765-5605 https://www.osaka-sishakyo.jp